

# 令和2年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

## 第2学年1組

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
国語	<p>○読書量に大きな差があり、正しく理解できる児童がいる一方、自力では読み取ることが困難な児童もいる。</p> <p>○自分の考えを進んで発表できる児童がいる一方、自分の考えを、自信をもって発表することが苦手な児童もいる。</p> <p>○文字の丁寧さには個人差がある。文の中で既習の漢字を使おうとする意識はある。</p>	<p>○黙読により、物語や説明文を読み取れるようにする。</p> <p>○自分の考えをもち、進んで発表する。</p> <p>○漢字の読み書きが確実にでき、文の中で使うことができるようにする。</p>	<p>○読み聞かせやアニメーションを活用し、絵本や小説、学習本など、様々な本に触れさせ、本への関心を高めさせる。</p> <p>○メモの学習を生かし、自分の考えをノートにメモしてから発表するようにする。</p> <p>○定期的にスピーチする場面を用意し、自分の考えを、自信をもって発表できるようにする。</p> <p>○漢字を定着させるために、単元ごとにテストを行う。筆順やとめ・はね・はらいなどを丁寧に指導し、意識しながら覚えさせる。</p>		
算数	<p>○立式や計算の考え方を表現する意欲はあるが、図や言葉にどのように表しているかわからない児童もいる。</p> <p>○ケアレスミスが多い。</p> <p>○時刻と時間、長さ、かさの概念の定着が不確かな児童が数名いる。</p>	<p>○具体物の操作を通して、自分の考えをもち、説明やノートで表現する。</p> <p>○簡単な計算を確実にできるようにする。</p> <p>○時刻と時間、長さ、かさについて、仕組みや意味が分かるように</p>	<p>○一人で考える時間を十分にとる。また、友達の考えを見たり聞いたりして解き方や考えを広げると共に、表現する力を身に付けさせる。</p> <p>○見直しの習慣をつけるよう声かけを続ける。</p> <p>○家庭学習や学習の時間を使って、復習を繰り返す。</p>		

	る。	する。		
生活	<p>○自分の育てている野菜に愛着をもち、水やりをきちんと行っている。</p> <p>○野菜の観察では、細かいところまで描写したり、気付いたことを言葉や絵で表現したりすることができる児童が多い。</p>	<p>○探検や観察などの活動を通して、多くのことに気付くことができるようにする。また、気づきの質を高める。</p> <p>○気付いたことや感じたことを詳しく書けるようにする。気付いたことを絵の中に、短い文で書き込めるようにする。</p>	<p>○見つけたもの、気付いたことを発表し合う活動を取り入れ、互いの気づきを深め合える機会を設ける。</p> <p>○観察の視点を提示できるカードを作成し、観察させるようにする。</p> <p>○以前のものと比較して似たところや違うところに気付かせる。</p>	
体育	<p>○進んで楽しんで運動しようという態度が感じられる。友達と共にゲームのやり方を工夫し、協調性をもつことを課題とする。</p>	<p>○めあてをもち、そのめあてを達成するための工夫を考えることができるようにする。友達と仲良く協力して運動することの楽しさを実感できるようにする。</p>	<p>○順番やきまりを守って協力して運動したり、勝敗を受け入れたりするなどの態度を毎時間の中で育てる。</p>	